



4月19日号（309号）

編集／販売総本部ブランドプロモーショングループ

職人育成校創立 白川勝さん 19日(日) = 1、3面

建築職人の成り手不足に危機感を抱き、職人育成学校「匠の学舎」（香川県琴平町）を創立した建築会社元社長、白川勝さん（71） Ⅱ写真Ⅱの半生を描きます。

個人で約35人もの子どもたちの養親里親となり職人として育て上げました。「徒弟制度」を現代に生かし、行き場をなくした中卒者たちを受け入れる。

学校創立に込められた思いとは――。
「人生を救われた」学生と「感謝」の男性が織りなすヒューマンドラマです。



壊死や切断にも つながる足梗塞

22日(水) = くらしナビ面



腕と足首の血圧の比率を調べるABI検査

足の血管が詰まって起こる「下肢閉塞（へいそく）性動脈硬化症（ASO）」。

日本では高齢者の3〜10%が発症すると言われています。

大ヒット映画「国宝」でも取り上げられましたが、脳梗塞（こうそく）や心筋梗塞のように知られていません。そこで関連学会は一般名称を「足梗塞」もしくは「足壊死」とすることを検討しています。

治療法や予防策を医師に聞きました。

論点

中国はどう動く

22日(水) = オピニオン面

対イラン軍事作戦による世界経済が混乱する中、中国の動向に注目が集まっています。石油の供給不安は、経済の減速が伝えられる中国にどのような影響を与えました。



ているのでしょうか。一方で、米中首脳会談が5月に迫っています。それぞれに思惑を抱える両国が歩み寄ることができるのでしょうか。

日本にとっては、改善の兆しが見えない日中関係の行方が大きな懸案です。日本は中国とどのように向き合っていけばよいのでしょうか。こうした疑問について、中国の経済や社会事情に詳しい東京財団の柯隆・主席研究員Ⅱ写真Ⅱに聞きました。